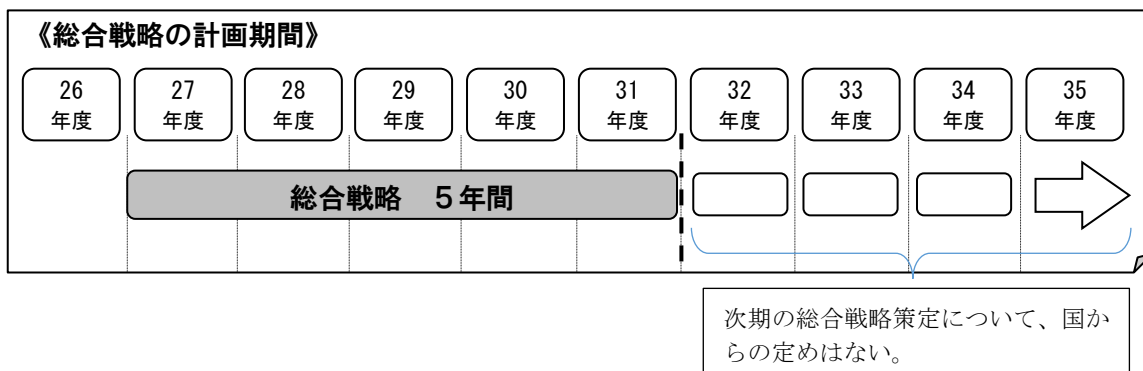


資料 10

西東京市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

総合戦略について

平成 28 年 3 月に策定した「西東京市まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、平成 26 年に成立した「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、国が将来にわたって活力ある日本社会を維持することを目的として策定した「長期ビジョン」及び「総合戦略」を受け、本市における人口減少と地域経済の縮小といった課題の克服や、まち・ひと・しごとの創生及び地域経済の好循環をめざし、策定したものです。計画期間は、平成 27 年度から平成 31 年度までの 5 年間としており、戦略の基軸や基本目標、施策などを示しています。



総合戦略の位置付けについて

国の示した 4 つの基本目標を踏まえた上で、本市の人口構造や地域の実情及び将来展望等を勘案し、上位計画となる第 2 次総合計画における 6 つのまちづくりの方向のうち、「創造性の育つまちづくり」、「笑顔で暮らすまちづくり」、「安全で快適に暮らすまちづくり」、「活力と魅力あるまちづくり」の 4 つの方向を加速させるための「戦略プラン（アクションプラン）」と位置付けるとともに、「西東京市人口ビジョン」で示す、平成 72（2060）年を見据えた将来のまちづくりのための戦略としています。

国の総合戦略 基本目標	西東京市第 2 次総合計画 (まちづくりの方向)	西東京市総合戦略 基本目標
① 地方における安定した雇用を創出する	活力と魅力あるまちづくり	○地域に根ざした産業が育ち、まちの活力を伸ばす
② 地方への新しい人の流れをつくる	創造性の育つまちづくり	○健康・安心・いきいきと暮らせるまちをつくる
③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	笑顔で暮らすまちづくり 安全で快適に暮らすまちづくり 活力と魅力あるまちづくり	○まちを楽しみ、まちの良さを高める
④ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する		

総合戦略で掲げた基軸について

本市の総合戦略では、「『健康』応援都市の実現」を基軸として掲げています。「健康」応援都市とは、WHOの健康都市連合憲章の考え方を踏まえ、人々が互いに助け合い、生活のあらゆる局面で最高の状態を達成するため、保健医療の分野だけではなく、これまで健康とは関係性の認識の低かった社会経済・居住環境などの様々な分野においても、健康水準の向上という観点から、市民の健康、まち全体の健康を推進するものです。

また、「健康」応援都市の構築を進めることで、住み続けたい、住みたいまちとしての「価値」を高め「市民の満足」も向上させるといった、好循環を生み出すことを目指しています。

<「健康」応援都市イメージ>

